

令和 7 年 度

6 月補正予算の主な事業説明書

諫 早 市

目 次

※第2次諫早市総合計画の政策・施策体系にもとづき整理したもの。

【 】書は、政策・施策体系図の「基本目標」、◎印は「基本政策」

ページ

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

保育士わくわくサポート事業《拡充》	1
民間保育所等施設整備事業	2～3
乳児健康診査事業《拡充》	4
発達支援充実のためのすくすく広場整備事業	5

◎こころ豊かなひとづくり

天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業【新規】	6
有喜貝塚発掘100周年諫早の縄文展開催事業【新規】	7

【活力あるしごとづくり】

◎地域特性を活かした農林水産業

集出荷施設整備事業	8
陸上養殖施設整備推進事業【新規】	9

◎活力あふれる商工業の振興と雇用の創出

(仮称) 諫早平山産業団地整備事業、同関連事業	10
-------------------------	----

◎地域資源を活かした観光・物産

スポーツコミッション支援事業【新規】	11
(仮称) 長崎ミュージックマラソン開催事業【新規】	12

【魅力あるまちづくり】

◎安全なまちづくり

農業水利施設ICTネットワーク整備事業【新規】	13
内水対策施設整備事業	14
洪水ハザードマップ作製事務《拡充》	15

◎安心なまちづくり

民生委員活動援助事業《拡充》	16
アピアランスケア支援事業【新規】	17
予防接種事業《拡充》	18

◎快適なまちづくり

すみよか事業	19
道路橋りょう整備事業	20
公園長寿命化対策事業	21
森山ふれあい公園再整備事業	22
土地利用政策策定事業	23
諫早駅周辺整備事業	24

県営事業市負担金一覧表	25～26
-------------	-------

保育士わくわくサポート事業《拡充》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

諫早市の保育施設で働く保育士がわくわくするような、保育士の質の向上を目的とした研修や新たな保育人材確保の支援を行うことにより、良質な保育の提供を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和7年度～

《事業内容》

- ・保育士の質の向上目的の研修
- ・保育人材確保の支援
- ・小中学生への職場体験支援
- ・新卒保育士への家賃補助
(月額上限1万円/最大3年間)
- ・潜在保育士への求人情報の提供

今回拡充

事業費

当初予算事業費 300 千円

6月補正事業費 2,500 千円

(財源内訳) 一般財源 2,500 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
【R5～6年度】 ・保育士の質の向上目的の研修 ・保育人材確保の支援	・保育士の質の向上目的の研修 ・保育人材確保の支援	・小中学生への職場体験支援 ・新卒保育士への家賃補助 ・潜在保育士への求人情報の提供	・継続して実施

事業実施による効果

保育士の就労について、ライフステージに合わせた適切な支援を行うことで、より多くの保育人材の確保が図られる。

事業担当課

こども福祉部 こども政策課

(4款-3項-1目-子育て支援事業)

民間保育所等施設整備事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

子ども・子育て支援の質・量を確保し、安心して子どもを産み育てる環境の充実と、すべての子どもが健やかに成長できる社会を実現するため、地域のニーズに適応した民間保育施設等の整備を支援する。

事業概要

《事業主体》 社会福祉法人龍峰福祉会 外3法人

《事業内容》 民間保育施設等の整備に対する補助

事業主体	概要
社会福祉法人龍峰福祉会 (金華こども園)	定員：65名 場所：高来町峰144-3 床面積：549.64㎡ 事業期間：令和7年度～令和8年度 総事業費：346,000千円（うち補助対象事業費340,326千円） 補助額：182,187千円（1年目 R7分） 構造：木造平屋建て 整備区分：建て替え
社会福祉法人博愛会 (認定こども園サンタの家)	定員：140名 場所：幸町59-1 床面積：734.03㎡ 事業期間：令和7年度 総事業費：50,723千円（うち補助対象事業費50,723千円） 補助額：38,041千円 構造：鉄骨造3階建て 整備区分：大規模修繕、防犯対策[防犯カメラ]
社会福祉法人明教福祉会 (明教保育園)	定員：40名 場所：上大渡野町33-2 床面積：346.32㎡ 事業期間：令和7年度 総事業費：12,007千円（うち補助対象事業費12,007千円） 補助額：9,004千円 構造：鉄骨造平屋建て 整備区分：大規模修繕
社会福祉法人井崎福祉会 (井崎保育園)	定員：20名 場所：小長井町井崎588 床面積：460.50㎡ 事業期間：令和7年度 総事業費：6,498千円（うち補助対象事業費6,498千円） 補助額：4,873千円 構造：鉄骨造平屋建て 整備区分：大規模修繕

事業費

6月補正事業費 234,105千円

(財源内訳)	国庫支出金	156,071千円
	地方債	62,000千円
	一般財源	16,034千円

年 度 別 事 業 内 容

6 年度以前	7 年度	8 年度以降
	6 月補正	
R 4 年度 2 か所 R 5 年度 2 か所 R 6 年度 4 か所	・ 認定こども園園舎の建て替え （社会福祉法人龍峰福祉会） ・ 認定こども園園舎の大規模修繕 及び防犯対策[防犯カメラ] （社会福祉法人博愛会） ・ 保育所園舎の修繕（屋根、トイレ） （社会福祉法人明教福祉会） ・ 保育所園舎の修繕（空調設備） （社会福祉法人井崎福祉会）	継続して実施

事業実施による効果

施設の老朽化に伴う建て替え及び大規模修繕（防犯対策強化を含む）の支援を行うことにより、保護者のニーズに沿った、子どもを安心して育てることができる保育環境の充実が図られる。

事業担当課

こども福祉部 こども政策課

（4款－3項－1目－子ども・子育て支援施設整備事業）

乳児健康診査事業 <拡充>

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

乳児期の健康の保持増進及び育児不安の軽減を図るため、前期（4～5か月）及び後期（10～11か月）に乳児健康診査を実施しており、これに加えて生後1か月を対象とした健康診査を通して、その時期特有の顕在化する疾患や、産婦を含む養育者の育児の悩みへの早期発見・早期支援を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
 《事業期間》 令和7年度～
 《事業内容》
- ・対象児：1か月頃の乳児（生後28日～41日までの期間）
 - ・回数：生後1か月時点で1回（公費負担実施）
 - ・委託医療機関：長崎県内の産婦人科医療機関
 （県外医療機関等委託契約外受診は償還払）
 - ・健診内容：①身体発育状況・栄養状態・疾病の早期発見
 ②子どもの健康状態や育児の相談
 ③身体の異常の確認（虐待予防、早期発見）
 - ・事業開始予定：令和7年10月1日

事業費

当初予算事業費	9,768 千円
6月補正事業費	2,633 千円
(財源内訳) 国庫支出金	
	1,316 千円
一般財源	1,317 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
・前期（4～5か月）及び後期（10～11か月）に各1回ずつ乳児健康診査実施	・前期及び後期の乳児健康診査実施	・1か月児健康診査の実施	・乳児健康診査事業（1か月児、前期、後期）の継続実施

事業実施による効果

1か月児健診は、多くの方が自費で受診しており、公費負担を行うことで子育て世帯の経済的負担軽減が図られる。また、新生児期に発生する疾患や育児不安に早期介入することで、疾病予後の改善や早めの子育て支援の展開による虐待予防につながるなど、妊娠期からの継続した切れ目ない支援により親子の心身の健康保持増進が図られる。

事業担当課

こども福祉部 すくすく広場

(4款-3項-2目-母子健康診査事業)

発達支援充実のためのすくすく広場整備事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

妊産婦・乳幼児の支援の拠点であるすくすく広場の事業強化等のため、乳幼児期の健やかな発達を促す関わりを学べる屋内空間をアエルウエスト1階に整備し、発達支援の更なる充実を図るもの。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
 《事業期間》 令和6年度～令和7年度
 《事業内容》 ○発達支援事業の充実内容
 ・早期支援、親支援、地域支援（保育施設等）
 ○アエルウエスト1階の整備（建築工事等）
 ・施設名：すくすく広場
 ・事業場所：栄町1-1 アエルウエスト1階
 ・面積：207.78㎡
 ・施設概要：研修・交流・遊び場スペース、事務室スペース

事業費

総事業費	80,203 千円
6月補正事業費	78,646 千円
(財源内訳)	
国庫支出金	17,394 千円
地方債	45,600 千円
一般財源	15,652 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度	8年度以降
	6月補正	
・実施設計業務	・建築工事（内装改修等） ・電気設備工事 ・機械設備工事	・施設供用開始（発達支援事業の拡充実施）

事業実施による効果

すくすく広場における発達支援の充実により、こどもの健やかな成長の促進、こどもの特性からくる二次障害（不登校、虐待等）の予防が図られる。また、アエルウエストの1階及び2階に機能集約することで支援体制が強化されるとともに、今回整備する遊び場や研修・交流スペースを事業使用時以外に親子連れへ開放することにより、中央商店街の賑わいづくりに寄与する。

事業担当課

こども福祉部 すくすく広場

（4款－3項－2目－すくすく広場事業）

天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業【新規】

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎こころ豊かなひとづくり

これまでの経緯及び目的

千々石清左衛門（ミゲル）の墓が、市指定文化財に指定されたことを受け、「天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議」に加盟し、関係自治体と連携して関連事業に取り組むことで、文化財としての価値を市内外へ発信し、その活用及び交流人口の拡大を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和7年度～

《事業内容》 天正遣欧少年使節の4少年に縁のある地で構成される首長会議に参画し、4少年の功績を広く伝える事業に連携して取り組む。
平成21年の発足以来、海外及び国内交流事業に取り組んでおり、本年は中学生を海外に派遣する交流事業を実施する。

事業費

6月補正事業費	2,470千円	
(財源内訳) その他	1,976千円	(国際交流支援事業補助金)
一般財源	494千円	

年度別事業内容

6年度以前	7年度	8年度以降
	6月補正	
・民間団体による報告書刊行 ・令和6年12月14日市史跡に文化財指定	・ゆかりの地首長会議への加盟 ・海外派遣事業推進	・ゆかりの地首長会議へ継続して参画 ・国内研修事業推進

事業実施による効果

天正遣欧少年使節の4少年に縁のある地で構成される首長会議に参画し、連携して事業に取り組むことにより、天正遣欧少年使節の功績に光をあて、本市文化財の価値を高め、その活用により交流人口の拡大が図られる。

事業担当課

経済交流部 文化振興課

(8款-4項-3目-文化財活用事業)

有喜貝塚発掘100周年諫早の縄文展開催事業〔新規〕

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎こころ豊かなひとづくり

これまでの経緯及び目的

有喜貝塚は大正14年に京都帝国大学の調査団による調査が行われたことから、長崎県における考古学発祥の遺跡とされている。この発掘調査から100年を迎えることを記念し、諫早の縄文時代遺跡を取り上げた展示会等を実施することで、市内外に諫早の歴史文化的に高い評価を得ている遺跡を広く発信し、交流人口の拡大を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
 《事業期間》 令和7年
 《事業内容》 ①出土品の展示会 令和7年12月～令和8年1月
 ※一部を京都大学から借用展示
 ②発掘100周年を記念した講演会・パネルディスカッション開催
 ③市内の縄文時代の貝塚をめぐる体験学習や写真パネル展
 開催（夏休み期間中）

事業費

6月補正事業費	5,953千円
（財源内訳） 国庫支出金	2,976千円
一般財源	2,977千円

年度別事業内容

7年度	8年度以降
6月補正	
・諫早の縄文展 ・発掘100周年記念講演会・パネルディスカッション ・関連イベント開催	・諫早の特色ある文化財を活用した展示やイベントの開催

事業実施による効果

展示会及び専門家による諫早の文化財に関する講演会の開催により、市内外に本市の歴史文化を幅広く発信することで、市民の地域の歴史的価値に対する認識が深まるとともに、文化財を活用した交流人口の拡大につながる。

事業担当課

経済交流部 文化振興課

（8款－4項－3目－文化財活用事業）

集出荷施設整備事業

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

農産物の集出荷の効率化を図り、農業の成長産業化や経営の安定化につなげるため、長崎県央農業協同組合が行う機械設備の導入を支援する。

事業概要

- 《事業主体》 長崎県央農業協同組合
 《事業期間》 令和7年度
 《事業内容》 いちご全自動梱包機（2台）の更新

事業費

6月補正事業費	21,042千円
（財源内訳） 県支出金	16,186千円
一般財源	4,856千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度	8年度以降
	6月補正	
【H24年度】 ・中部地区農産物集出荷施設整備 （みかん・トマトほか） ・アスパラガス自動選果機整備 【H29年度】 ・長崎県央農協ばれいしょ選果 施設整備 【H30年度】 ・長崎県央農協にんじん選果施 設整備	・いちご全自動梱包機（2台）	継続して実施

事業実施による効果

本事業を実施することで、いちごの集出荷の効率化が図られ、作業効率の改善及び安定した経営へとつながることが期待される。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

（7款－3項－2目－園芸振興事業）

陸上養殖施設整備推進事業 [新規]

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

温暖化等による漁場環境の変化により水揚げが不安定化する中、天候に左右されず安定した生産が可能な陸上養殖を推進し、地域水産業の振興を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 令和7年度～
- 《事業内容》 ・陸上養殖施設整備に係る支援
・推進事務

事業費

6月補正事業費	14,053 千円
（財源内訳） 国庫支出金	3,480 千円
県支出金	6,666 千円
一般財源	3,907 千円

年度別事業内容

7年度	8年度以降
6月補正	
・施設整備に係る支援 海ぶどう陸上養殖施設 （諫早湾漁協管内） ・推進事務 先進地視察研修等	・施設整備に係る支援 ・推進事務 研修会開催等

事業実施による効果

陸上養殖は自然環境の影響や地理的な制約が少なく、安定した生産が可能となり漁業者の所得向上に繋がる。

事業担当課

農林水産部 林務水産課

（7款－7項－1目－養殖業振興事業）

(仮称)諫早平山産業団地整備事業、同関連事業

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎活力あふれる商工業の振興と雇用の創出

これまでの経緯及び目的

令和5年度に完成した南諫早産業団地の分譲用地が、大手半導体関連企業等の立地決定により完売したため、新たな産業団地の整備を行い、更なる企業誘致の推進により新たな雇用の創出、若者の定住化及び地域経済の活性化を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市、諫早市土地開発公社
- 《事業期間》 令和5年度～令和9年度
- 《事業内容》
- ① (仮称)諫早平山産業団地整備 (事業費：約51億円)
 - ・当産業団地整備を実施する諫早市土地開発公社に対する補助
 - ・整備地区 小栗地区 (平山町、栗面町、小ヶ倉町の各一部)
 - ・分譲面積 約12ha
 - ② 周辺市道整備 (事業費：約42億円)
 - ・諫早有喜線 (L=460m)
 - ・平山線 (L=900m)
 - ・駄森小ヶ倉線 (L=2,300m)
 - ・(仮称)諫早平山産業団地3号線 (L=1,002m)

事業費

総事業費	9,300,000 千円
当初予算事業費	83,000 千円
6月補正事業費	1,296,988 千円
(財源内訳)	
国庫支出金	607,400 千円
県支出金	95,584 千円
地方債	423,300 千円
その他	170,600 千円
一般財源	104 千円
R8～9債務負担行為	
	1,901,394 千円

(まちづくり未来基金繰入金)

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
(産業団地整備) ・測量設計業務 ・用地取得	(産業団地整備) ・用地取得	(産業団地整備) ・造成工事	(産業団地整備) ・造成工事 ・確定測量
(周辺市道整備) ・測量設計業務		(周辺市道整備) ・補償費算定 ・用地取得 ・測量設計業務 ・市道整備工事ほか	(周辺市道整備) ・用地取得、建物補償 ・市道整備工事ほか

事業実施による効果

新しい産業団地を整備し企業誘致を推進することにより、雇用の場の創出による若者等の市外への流出防止と地域経済の活性化が図られる。

事業担当課

経済交流部 企業誘致課

(8款-3項-1目-新産業団地整備事業)

スポーツコミッション支援事業 [新規]

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域資源を活かした観光・物産

これまでの経緯及び目的

令和6年7月に設立準備委員会を立ち上げ、活動の目的や内容等の検討を進めており、本年10月の「(仮称)いさはやスポーツコミッション」設立を目指す。

スポーツ団体、産業界、学界、金融機関、地方公共団体等の関係団体で組織する「地域スポーツコミッション」を設立することで、「スポーツのまち諫早」の更なる機運醸成と推進活動の強化を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和7年度～

《事業内容》

- ・ 設立総会及び設立記念イベントの実施
- ・ 自主イベントの開催
- ・ 大会や合宿の誘致
- ・ スポーツコミッション全国協議会や各種研修への参加
- ・ 地域おこし協力隊員(1人)の任用

事業費

6月補正事業費 8,307千円

(財源内訳) 国庫支出金 2,817千円

その他 10千円

一般財源 5,480千円

(雇用保険料(個人負担分))

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
〔R5年度〕 ・ (仮称) いさはやスポーツコミッション設立研究会(調査、研究、先進地視察) 〔R6年度〕 (仮称) いさはやスポーツコミッション設立準備委員会(先進地視察、勉強会)	・ (仮称) スポーツコミッション設立準備委員会(事業内容の調査、研究)	・ (仮称) スポーツコミッションの設立、運営 ・ 設立記念イベント等の開催 ・ 大会や合宿の誘致	・ (仮称) スポーツコミッションの運営 ・ 自主イベントの開催 ・ 大会や合宿の誘致

事業実施による効果

(仮称) いさはやスポーツコミッションを運営することにより、組織や人などをつなぐハブ的機能や、情報の収集及び発信を行う場としてワンストップ窓口機能の強化が図られる。また、市民の健康増進に向けたイベント等の実施や、大会並びに合宿の誘致等による交流人口の拡大とともに「スポーツのまち諫早」の更なる機運向上と推進活動の強化が図られる。

事業担当課

経済交流部 スポーツ振興課

(8款-5項-1目-スポーツコミッション支援事業)

(仮称)長崎ミュージックマラソン開催事業 [新規]

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域資源を活かした観光・物産

これまでの経緯及び目的

令和6年度からフルマラソン開催に向けた調査・研究に着手。同年12月には諫早市と雲仙市、(一財)長崎県陸上競技協会の主催三者で合同記者発表を行い、ランニングと音楽を融合させた(仮称)長崎ミュージックマラソン(以下、「マラソン」という。)開催に向けた準備を開始。令和7年5月、主催三者でマラソン開催に向けた協定書を締結。

ランニングスポーツの普及振興を通じて、国内外から多くのランナー及び関係者の参加による交流人口の拡大を目指すとともに、市民県民のわがまち愛の向上を創出し、開催地の魅力を全国のみならず世界へ発信し地域活性化を図る。

事業概要

《事業主体》主催：諫早市、雲仙市、一般財団法人 長崎陸上競技協会
企画・運営：マラソン実行委員会(令和7年8月設立予定)
特別協力：一般財団法人 東京マラソン財団

《事業期間》令和7年度～(令和9年1月の大会開催を目標とする。)

《事業内容》・マラソン実行委員会の設立及び運営
・大会実施計画策定
・認知度向上及び機運醸成のためのPR
・関係機関協議

事業費

6月補正事業費	21,622千円
(財源内訳) 国庫支出金	10,810千円
一般財源	10,812千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
・大会開催に向けた調査及び研究 ・大会開催地視察 ・主催三者調整及び関係機関協議	・マラソン実行委員会の設立に向けた主催三者調整及び関係機関協議	・マラソン実行委員会の設立及び運営 ・大会実施計画策定 ・認知度向上及び機運醸成のためのPR ・関係機関協議	・マラソン実行委員会の運営 ・関係機関協議 ・大会広報 ・マラソン開催(大会規模10,000人見込) ・物産、観光をはじめとする本市の魅力を発信する関連事業を展開

事業実施による効果

スポーツを活用した地域振興により「スポーツのまち諫早」の魅力発信や交流人口の拡大が図られる。

また、マラソン開催や関連事業を通じて、国内外から多くのランナーや関係者が訪問されることから、観光・宿泊・飲食・土産などによる経済効果も見込まれる。

事業担当課

経済交流部 スポーツ振興課

(8款-5項-1目-(仮称)長崎ミュージックマラソン開催事業)

農業水利施設ICTネットワーク整備事業〔新規〕

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安全なまちづくり

これまでの経緯及び目的

市内には、周辺農地及び居住地の湛水被害を防止するための農業水利施設として排水機場があり、地元の耕作者の方に運転操作をお願いしている。その運転操作については、警報発令や降雨及び周辺の状況を見ながら、操作人が排水機場に出向き、運転の判断を行っている。

このような状況を踏まえ、各排水機場に水位センサーを設置するなどICTを活用して情報収集ができる環境整備を行うことで、操作人の安全性を高めつつ地域の安全・安心を守る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 令和7年度～令和10年度
- 《事業内容》
 - ・事業計画策定、試行調査
 - ・整備計画策定
 - ・詳細設計
 - ・施設整備工事

事業費

総事業費	74,000千円
6月補正事業費	20,300千円
(財源内訳) 県支出金	
	20,300千円

年度別事業内容

7年度	8年度以降
6月補正	
・事業計画策定及び試行調査	・整備計画策定 ・詳細設計 ・施設整備工事

事業実施による効果

農業水利施設に対しICTによる情報収集が可能となるネットワーク整備を行い、情報収集の効率化を図り、地域の安全・安心の向上につながる。

事業担当課

農林水産部 農地保全課

(7款-4項-2目-農山漁村振興交付金)

内水対策施設整備事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安全なまちづくり

これまでの経緯及び目的

近年の豪雨災害の激甚化を踏まえ、市内で道路冠水等の被害が多い半造川流域などにおいて、内水対策施設の再整備を行う。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和3年度～令和7年度

《事業内容》 市内で「浸水常襲箇所」となっている、栗面、西郷、船越、西里地区の4地区におけるポンプ場の機能強化及び新設、河川の拡幅改良等を行う。

事業費

総事業費	1,490,000 千円
当初予算事業費	470,000 千円
6月補正事業費	130,000 千円
(財源内訳) 地方債	130,000 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度	
	当初予算	6月補正
(栗面地区) ・増設ポンプ排水管工事 ・増設ポンプ吐口工事 ・増設ポンプ場整備工事 ・増設ポンプ機械電気設備工事 (船越地区) ・新設ポンプ場整備工事 ・新設ポンプ機械電気設備工事 (西里地区) ・既存水路改良工事 ・新設バイパス水路工事	(栗面地区) ・既設ポンプ設備改修工事 (船越地区) ・新設ポンプ機械電気設備工事 ・自家用発電設備工事 (西郷地区) ・既設ポンプ設備改修工事	(栗面地区) ・普通河川長谷川改修工事 (船越地区) ・新設ポンプ場場内整備工事 ・新設ポンプ場吐口管布設工事 ・普通河川船越川改修工事

事業実施による効果

内水氾濫による災害を防止することにより、住民の安全及び生活の安定が図られる。

事業担当課

建設部 河川課

(9款-3項-1目-内水対策施設整備事業)

洪水ハザードマップ作製事務《拡充》

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安全なまちづくり

これまでの経緯及び目的

水防法の改正により、浸水想定区域が指定された場合、地域防災計画に記載された重要事項を周知するため、印刷物等により周知することが義務付けられた。

今回、新たに浸水想定区域が指定されることから、ハザードマップを作成し、市民に配布するなど周知を行い地域防災力の向上を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和7年度～令和8年度

《事業内容》 ハザードマップの作製

【対象ハザード】

洪水（本明川水系を含む51河川）内水（大村・諫早湾処理区）

土砂災害（市内全域）、高潮・津波（諫早湾、橘湾、大村湾）

事業費

6月補正事業費 22,473 千円

（財源内訳） 国庫支出金 11,236 千円

一般財源 11,237 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度	8年度以降
	6月補正	
・本明川など4種類のハザードマップ作製 ・まるごとまちごとハザードマップ作成（中央地区）	・本明川水系51河川及び内水浸水想定区域にかかるハザードマップを作製	・高潮・津波にかかるハザードマップの作製 ・印刷物の作成

事業実施による効果

平時から市民の水害に対する危機意識を高め、浸水深や避難所についての知識を普及・浸透させることができ、また発災時には住民が主体的に避難行動を行い、被害を最小限にとどめることが期待される。

事業担当課

総務部 危機管理課

（10款－1項－1目－洪水ハザードマップ作製事務）

民生委員活動援助事業 《拡充》

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安心なまちづくり

これまでの経緯及び目的

地域の身近な相談相手である民生委員・児童委員に対し活動費等の支援を行っているが、近年の物価高騰による影響や全国的に課題となっている担い手不足を踏まえ、活動費単価を増額し民生委員・児童委員の活動推進を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和7年12月～

《事業内容》 令和7年度に実施される民生委員・児童委員（定数322人）の一斉改選にあわせて、改選後の1人当たりの活動費単価を増額する。

事業費

当初予算事業費 28,970 千円

6月補正事業費 1,911 千円

(財源内訳) 一般財源 1,911 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
民生委員活動費 R4年度～ 年額 60,200円/人	民生委員活動費 R7年度 年額 60,200円/人	民生委員活動費 R7年12月～ 4か月分 5,933円/人 を増額	民生委員活動費 R8年度～ 年額 78,000円/人

事業実施による効果

民生委員・児童委員の幅広い活動に対し更なる支援を行い、活動環境を整備をすることで、社会福祉の増進が図られる。

事業担当課

こども福祉部 地域福祉課

(4款-1項-2目-民生委員活動援助事業)

アピアランスケア支援事業〔新規〕

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安心なまちづくり

これまでの経緯及び目的

がん医療の進歩により、治療を継続しながら社会生活を送るがん患者が増加していることから、がん対策推進基本計画にアピアランスケアが位置づけられた。これに伴い、アピアランスケア用品の購入費助成を行うことで、がん治療に伴う外見の変化による精神的負担を軽減し、がん治療と社会生活の両方を支援する社会環境の整備を進める。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和7年4月～

《事業内容》 がんと診断され、がんの治療を受けていた又は現に受けている市民に、がん治療による外見（アピアランス）の変化を補うために購入された助成対象用品（ウィッグ、補整下着等）の費用を助成する。

区分	対象用品	助成金額	助成回数	申請期限	適用
ウィッグ等 (頭部)	ウィッグ 装着用ネット 毛付き帽子 など	購入額の1/2 (上限20,000円)	3年度間に3回まで 申請可能	購入日の属する 年度	R7.4.1 以降購入分 から
乳房補整具等 (胸部)	補整パッド、補整下着、 人工乳房、人工乳頭、専 用入浴着 など	購入額の1/2 (上限20,000円)	3年度間に3回まで 申請可能	購入日の属する 年度 ※左右の乳房切除毎 にそれぞれ計算	

事業費

6月補正事業費 1,409千円

(財源内訳) 一般財源 1,409千円

年度別事業内容

7年度	8年度以降
6月補正	
・周知及び助成開始	・継続して実施

事業実施による効果

本事業の実施により、がん治療に伴う外見変化を補うことで、精神的負担の軽減が図られ、治療のための外出や学業・仕事等の社会復帰につながるとともに、療養生活の質の向上に寄与する。

事業担当課

健康保険部 健康推進課

(5款－1項－3目－成人健康診査事業)

予防接種事業《拡充》

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安心なまちづくり

これまでの経緯及び目的

予防接種法に基づき、带状疱疹ワクチン接種が定期接種に位置付けられたため、65歳及び経過措置として70歳から5歳ごとの年齢の市民等を対象に予防接種を開始する。また、新型コロナウイルスワクチン接種を10月から開始し、死亡者の減少や重症化の防止を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 带状疱疹ワクチン：令和7年度から通年
 新型コロナウイルスワクチン接種：令和7年秋から令和8年2月末
- 《事業内容》 带状疱疹ワクチン及び新型コロナウイルスワクチン接種は医療機関に委託して実施する。
 (対象)
 ・带状疱疹ワクチン：65歳及び70歳から5歳ごとの年齢の市民等
 ・新型コロナウイルスワクチン：65歳以上及び60～65歳未満の障害等がある市民

事業費

総事業費	211,499 千円
当初予算事業費	105,751 千円
6月補正事業費	105,748 千円
(財源内訳) 一般財源	105,748 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
・定期予防接種として高齢者インフルエンザ予防接種等を実施 ・定期予防接種として新型コロナウイルスワクチン接種開始	・高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌予防接種の実施	・定期接種に位置付けられた带状疱疹ワクチン接種開始 ・昨年から開始した新型コロナウイルスワクチン接種の継続実施	・定期接種として継続実施

事業実施による効果

予防接種により対象疾患の重症者を減少することができ、市民の安心した生活につながる。

事業担当課

健康保険部 健康推進課

(5款-1項-4目-予防接種事業)

すみよか事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

市民の日常生活を支える道路、水路等について、維持補修や小規模改良等を迅速に整備することで、すみよいまちづくりを目指す。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
 《事業期間》 令和4年度～
 《事業内容》 ・道路、側溝、排水路等の維持補修及び小規模改良
 ・道路敷等の樹木の伐採等
 ・交通安全施設の新設及び補修
 ・その他、市民の生活基盤で、緊急に対処の必要がある施設の整備及び補修

事業費

当初予算事業費	300,000 千円
6月補正事業費	410,000 千円
(財源内訳) 地方債	143,900 千円
一般財源	266,100 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
・道路、側溝、排水路、交通安全施設等の維持補修、小規模改良など ・本庁地域の区画線や防護柵等道路附属物の補修を集中的に実施（R6年度のみ）	予算額 300,000千円 ・道路、側溝、排水路、交通安全施設等の維持補修、小規模改良など	予算額 390,000千円 ・道路、側溝、排水路、交通安全施設等の維持補修、小規模改良など 予算額 20,000千円 ・支所地域の防護柵及び市内カーブミラーの補修を集中的に実施（R7年度のみ）	・継続して実施

事業実施による効果

市民の日常生活を支える道路等の生活基盤を迅速に整備・補修することにより、安全で安心な生活環境の整備が図られる。

事業担当課

建設部 建設総務課、道路課、河川課
 地域政策部 各出張所
 各支所 産業建設課

（9款－1項－1目－すみよか事業）

道路橋りょう整備事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安全なまちづくり・◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

市民の暮らしや各地域の産業・経済活動を支える市道を適切に維持管理し、より良く改善することで、地域間の均衡ある発展と安全で快適なまちづくりを目指す。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業内容》 ・道路施設（橋りょう、側溝、舗装など）の点検・修繕
・既存道路の拡幅整備、交差点改良、歩道整備など
・幹線道路の新設整備

事業名	R7年度事業内容	
	当初予算	6月補正
○道路橋りょう維持事業		
・側溝整備事業	側溝整備工事 (永昌東福田線外2箇所)	側溝整備工事 (多良林線外4箇所)
・舗装整備事業	舗装補修工事 (中核工業団地2号線外5箇所)	舗装補修工事 (長走線外5箇所)
・橋りょう補修事業	橋りょう補修工事(半造橋)	橋りょう補修設計、補修工事など (長戸橋外4橋)
・道路ストック点検事業	—	橋りょう法定定期点検(183橋)
・道路ストック補修事業	—	法面保護設計、落石保護工事など (大門戸石線外2箇所)
○道路照明灯整備事業		
・道路照明灯整備事業	道路照明灯のLED化工事	—
○通学路安全対策事業		
・通学路安全対策事業	歩道整備工事 (永昌下大渡野線)	歩道整備工事、用地補償など (鍛冶屋尾三部老線外3箇所)
○道路橋りょう整備事業		
・道路改良事業	拡幅工事、用地補償など (百石中通線外4箇所)	拡幅工事、交差点改良設計など (諫早有喜線外10箇所)
○新設改良事業		
・堀の内西栄田線新設改良事業	都市計画道路の整備	—

事業費

当初予算事業費 549,700 千円

6月補正事業費 486,700 千円

(財源内訳)	国庫支出金	173,628 千円	(道路橋りょう事業費負担金等)
	地方債	248,600 千円	
	その他	34,300 千円	
	一般財源	30,172 千円	

事業実施による効果

道路施設の計画的な点検・修繕によって、通行の安全確保や施設の長寿命化が図られる。また、既存道路の機能改善や幹線道路の新設整備によって、利便性や快適性、防災性の向上が図られる。

事業担当課

建設部 道路課

(9款-2項-2目-道路橋りょう維持事業)

(9款-2項-3目-通学路安全対策事業)

(9款-2項-4目-道路橋りょう整備事業)

公園長寿命化対策事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

令和2年度に策定した個別施設計画（施設長寿命化計画）に基づき、都市公園及び市民公園等について計画的に施設改修を実施し、施設の長寿命化を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和4年度～令和13年度

《事業内容》 ○個別施設計画対象となる公園のうち、改修が必要な公園施設（遊戯施設、管理施設）を年次的に整備する。
 ・都市公園 全55箇所 383施設（うち遊戯施設 105遊具）
 ・市民公園等 全101箇所
 （遊戯施設 40遊具、管理施設 379施設）

事業費

	【都市公園】	【市民公園等】
総事業費	1,192,687 千円	208,495 千円
6月補正事業費	98,394 千円	29,760 千円
(財源内訳) 国庫支出金	37,080 千円	
地方債	43,000 千円	26,700 千円
その他	18,300 千円	3,000 千円
	(都市整備事業基金繰入金)	(都市整備事業基金繰入金)
一般財源	14 千円	60 千円

年度別事業内容

区分	6年度以前	7年度 6月補正	8年度以降
都市公園	R2年度 ・個別施設計画策定 R4～6年度 ・公園遊戯施設改修 53公園 86遊具 ・公園管理施設改修 5公園 6施設	・計画変更策定業務 ・公園遊戯施設改修 2公園 4遊具 ・公園管理施設改修 17公園 39施設	・公園遊戯施設改修 7公園 15遊具 ・公園管理施設改修 (トイレ・照明灯フェンス等) 55公園 233施設
市民公園等	R2年度 ・個別施設計画策定 R4～6年度 ・公園遊戯施設改修 20公園 28遊具 ・公園管理施設改修 1公園 2施設	・公園管理施設改修 (照明灯) 22公園 48基	・公園遊戯施設改修 7公園 12遊具 ・公園管理施設改修 (トイレ・照明灯フェンス等) 43公園 329施設 ・計画変更策定業務

事業実施による効果

公園施設を整備することで、利用者により一層安全で楽しい遊び場、交流の場、憩いの場、また癒しの場など、地域のコミュニティ形成に必要な場所としての提供が可能となる。

事業担当課

建設部 緑化公園課

(9款-4項-1目-維持管理事務)

(9款-4項-2目-維持管理事務)

森山ふれあい公園再整備事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

ラグビー競技や市民のウォーキングなどに利用されている森山ふれあい公園の再整備を行い、スポーツ交流人口拡大や地域の活性化を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
 《事業期間》 令和5年度～令和7年度
 《事業内容》 ・クロスカントリーコース整備 L=約1,000m
 ・トイレ及び更衣室整備 N=各1棟
 ・芝生グラウンド再整備 N=2面
 ・サブグラウンド整備 N=1面
 ・櫓付倉庫整備 N=1棟

事業費

総事業費	212,418 千円	
6月補正事業費	62,000 千円	
(財源内訳) 地方債	28,500 千円	
その他	33,500 千円	(スポーツ振興くじ助成金等)

年度別事業内容

6年度以前	7年度
	6月補正
(H13年～H19年度) ・カントリーパーク事業で公園整備 (H21年度) ・ラグビー施設整備 (H23年度) ・シャワー棟・南駐車場整備 (R5～6年度) ・クロスカントリーコース整備 ・更衣室及びトイレ整備 ・サブグラウンド整備 ・グラウンドA整備 ・櫓付倉庫整備	・グラウンドB整備

事業実施による効果

事業実施によりスポーツツーリズムによる交流人口拡大や地域の活性化及び市民の健康増進が図られる。

事業担当課

建設部 緑化公園課

(9款-4項-1目-公園整備事業)

土地利用政策策定事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

本市においては、人口減少や高齢化社会の進展により都市づくりの大きな変革期を迎える中、令和6年5月に定めた「諫早市の新しい都市計画」に関する基本方針に基づき、本市の新たな都市計画制度の実現に向け必要な制度の策定を行い、企業の立地促進や若者世代を中心とした就業者などの定住人口の拡大を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
 《事業期間》 令和6年度～令和9年度
 《事業内容》 ・基礎調査の実施、整理、及び分析
 ・補完制度の策定
 立地適正化計画、特定用途制限地域など
 ・開発、建築等に関する各種条例の制定等

事業費

総事業費	115,000 千円
6月補正事業費	32,242 千円
(財源内訳) 国庫支出金	1,913 千円
一般財源	30,329 千円

年度別事業内容

6年度以前	7年度	8年度以降
	6月補正	
・土地利用政策検討事業 ・土地利用政策策定事業	・土地利用政策策定支援業務委託 ・立地適正化計画策定業務委託 ・都市計画マスタープラン一部改訂業務委託 ・協議会の設置、運営	・補完制度の素案作成業務委託 ・開発、建築等に関する各種条例の制定 ・先進事例地の調査・研究 ・各種法手続

事業実施による効果

本市の新たな都市計画制度の実現により区域区分が廃止されることで、土地利用の自由度が高まり民間活力による企業立地が進むことが期待されるとともに、若者世代や新たな就業者の移住・定住が促進される。また、区域区分に代わる新たな補完制度（立地適正化計画等）により地域の特性に応じた土地利用に転換し、市全域におけるバランスの取れたまちづくりの実現に資する。

事業担当課

建設部 都市政策課

(9款-5項-2目-都市計画事務)

諫早駅周辺整備事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

西九州新幹線の開業（令和4年9月）を契機に、賑わいを創出し市民や来訪者が利用しやすい駅前空間とするため、再開発ビルや自由通路、交通広場などの整備に取り組んできたところであり、今後も、周辺の道路網を整備しアクセス性や回遊性を高めることにより、まちの魅力の向上と安全で快適なまちづくりを進める。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成20年度～令和10年度

《事業内容》 ・諫早駅東地区第二種市街地再開発事業（A=1.9ha）
再開発ビル（Ⅰ棟、Ⅱ棟）、都市計画道路（L=260m）
公共交通広場（A=4,200㎡）、一般交通広場（A=1,600㎡）
・諫早駅自由通路・多目的床（W=8m・10m）
・駅西交通広場（A=3,700㎡）
・駅東口駐輪場（A=230㎡）
・市道諫早停車場線（L=200m）
・市道永昌東福田線（L=180m）
・市道永昌官庁街2号線（L=150m）
・市道諫早駅西2号線（L=90m）
・駅北駐輪場（A=485㎡）
・市道永昌東栄田線（L=490m）
・市道永昌東JR側道線（L=840m）
・市道諫早病院前線（L=190m）

事業費

総事業費	700,000千円
当初予算事業費	577,000千円
6月補正事業費	123,000千円

(財源内訳)	国庫支出金	42,000千円
	地方債	59,400千円
	その他	6,600千円
	一般財源	15,000千円

(まちづくり未来基金繰入金)

R 8 債務負担行為	120,000千円
------------	-----------

年度別事業内容

6年度以前	7年度		8年度以降
	当初予算	6月補正	
- 自由通路外建設 - 再開発ビルⅠ棟建設 - 再開発ビルⅡ棟建設補助 - 駅東交通広場等整備 - 駅西交通広場等整備 - 都市計画道路永昌東諫早駅線道路整備 - 市道永昌東福田線道路整備 - 市道永昌東栄田線道路整備 - 駅東、駅北駐輪場整備等	- 市道永昌東栄田線跨線橋整備工事 - 市道永昌東栄田線跨線橋整備委託	- 市道永昌東栄田線交差点詳細設計 - 市道諫早病院前線詳細設計 - 市道永昌東JR側道線水路設計 - 市道永昌東JR側道線用地補償	- 市道永昌東栄田線道路整備 - 市道永昌東JR側道線道路整備 - 市道永昌官庁街2号線道路整備 - 市道諫早病院前線道路整備 - 市道諫早駅西2号線道路整備等

事業実施による効果

駅を中心とした市街地の活性化や拠点性の向上が図られる。

事業担当課

建設部 都市再生課

(9款－7項－1目－市街地再開発関連事業)

県営事業市負担金一覧表

1 農林水産関係

(1) 圃場整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営圃場整備事業 (柳新田地区)	60,000	6,000	継続 R 3～R 8	かんがい施設工 付帯工

(2) 畑地帯総合整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯総合整備事業 (正久寺地区)	3,000	368	継続 H29～R 7	かんがい施設工 用地測量、用地買収
県営畑地帯総合整備事業 (長田東部地区)	50,000	6,125	継続 R 4～R 11	区画整理 実施設計

(3) 基盤整備調査事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営基盤整備調査事業 (井崎地区)	800	240	継続 R 7～R 10	土壌調査

(4) 農道整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営基幹農道整備事業 (多良見伊木力第3地区)	80,000	8,000	継続 H25～R 9	道路工

(5) 農村地域防災減災事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営農村地域防災減災事業 (原ため池、佐尾ため池)	62,000	6,820	継続 H30～R 9	ため池整備(原ため池)、測量設計(佐尾ため池)

(6) 漁場造成改良事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営水産環境整備事業 (有明海海底耕耘)	121,005	517	継続 R 2～R 7	海底耕耘
県営水産環境整備事業 (橘湾海底耕耘)	22,000	59	継続 R 5～R 9	海底耕耘

(7) 海岸環境整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営海岸環境整備事業 (有喜UK Iビーチ)	18,300	1,875	継続 R 6～R 7	護岸改良、設備修築

※農林水産関係合計 事業費417,105千円 市負担金 30,004千円

2 建設関係

(1) 道路改良事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営道路改良事業 (国道207号外4箇所)	156,000	22,900	継続 H25～R11	道路改良工事等

(2) 都市計画道路改良事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営都市計画道路改良事業 (破籠井鷺崎線)	18,000	9,000	継続 H25～	用地調査業務等

(3) 海岸保全施設整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営海岸保全施設整備事業 (田結港海岸)	75,000	5,250	継続 R 5～R 7	護岸改良等

(4) 港湾整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営港湾整備事業 (小長井港外1箇所)	211,600	40,725	継続 H21～R 8	浮桟橋改良等

(5) 急傾斜地崩壊対策事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営急傾斜地崩壊対策事業 (岩下地区)	40,000	4,000	継続 R.3～R 9	斜面崩壊対策工事

※建設関係合計 事業費 500,600千円 市負担金 81,875千円

3 令和7年度 県営事業市負担金 合計

(単位：千円)

項目	事業費合計	市負担金合計	負担割合 (%)
農林水産関係 計	417,105	30,004	7.2
建設関係 計	500,600	81,875	16.4
合 計	917,705	111,879	12.2